

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

ご注意書き

1. 本資料に記載されている内容は本資料発行時点のものであり、予告なく変更することがあります。当社製品のご購入およびご使用にあたりましては、事前に当社営業窓口で最新の情報をご確認いただきますとともに、当社ホームページなどを通じて公開される情報に常にご注意ください。
2. 本資料に記載された当社製品および技術情報の使用に関連し発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権の侵害等に関し、当社は、一切その責任を負いません。当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
3. 当社製品を改造、改変、複製等しないでください。
4. 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するものです。お客様の機器の設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因しお客様または第三者に生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
5. 輸出に際しては、「外国為替及び外国貿易法」その他輸出関連法令を遵守し、かかる法令の定めるところにより必要な手続を行ってください。本資料に記載されている当社製品および技術を大量破壊兵器の開発等の目的、軍事利用の目的その他軍事用途の目的で使用しないでください。また、当社製品および技術を国内外の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器に使用することができません。
6. 本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りが無いことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。
7. 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」、「高品質水準」および「特定水準」に分類しております。また、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使われることを意図しておりますので、当社製品の品質水準をご確認ください。お客様は、当社の文書による事前の承諾を得ることなく、「特定水準」に分類された用途に当社製品を使用することができません。また、お客様は、当社の文書による事前の承諾を得ることなく、意図されていない用途に当社製品を使用することができません。当社の文書による事前の承諾を得ることなく、「特定水準」に分類された用途または意図されていない用途に当社製品を使用したことによりお客様または第三者に生じた損害等に関し、当社は、一切その責任を負いません。なお、当社製品のデータ・シート、データ・ブック等の資料で特に品質水準の表示がない場合は、標準水準製品であることを表します。
標準水準： コンピュータ、OA 機器、通信機器、計測機器、AV 機器、家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット
高品質水準： 輸送機器（自動車、電車、船舶等）、交通用信号機器、防災・防犯装置、各種安全装置、生命維持を目的として設計されていない医療機器（厚生労働省定義の管理医療機器に相当）
特定水準： 航空機器、航空宇宙機器、海底中継機器、原子力制御システム、生命維持のための医療機器（生命維持装置、人体に埋め込み使用するもの、治療行為（患部切り出し等）を行うもの、その他直接人命に影響を与えるもの）（厚生労働省定義の高度管理医療機器に相当）またはシステム等
8. 本資料に記載された当社製品のご使用につき、特に、最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件その他諸条件につきましては、当社保証範囲内でご使用ください。当社保証範囲を超えて当社製品をご使用された場合の故障および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。
9. 当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めておりますが、半導体製品はある確率で故障が発生したり、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は耐放射線設計については行っておりません。当社製品の故障または誤動作が生じた場合も、人身事故、火災事故、社会的損害などを生じさせないようお客様の責任において冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージング処理等、機器またはシステムとしての出荷保証をお願いいたします。特に、マイコンソフトウェアは、単独での検証は困難なため、お客様が製造された最終の機器・システムとしての安全検証をお願いいたします。
10. 当社製品の環境適合性等、詳細につきましては製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制する RoHS 指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、かかる法令に適合するようご使用ください。お客様がかかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
11. 本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを固くお断りいたします。
12. 本資料に関する詳細についてのお問い合わせその他お気付きの点等がございましたら当社営業窓口までご照会ください。

注 1. 本資料において使用されている「当社」とは、ルネサスエレクトロニクス株式会社およびルネサスエレクトロニクス株式会社とその総株主の議決権の過半数を直接または間接に保有する会社をいいます。

注 2. 本資料において使用されている「当社製品」とは、注 1 において定義された当社の開発、製造製品をいいます。



お客様各位

資料中の「三菱電機」、「三菱XX」等名称の株式会社ルネサス テクノロジへの変更について

2003年4月1日を以って株式会社日立製作所及び三菱電機株式会社のマイコン、ロジック、アナログ、ディスクリート半導体、及びDRAMを除くメモリ(フラッシュメモリ・SRAM等)を含む半導体事業は株式会社ルネサス テクノロジに承継されました。

従いまして、本資料中には「三菱電機」、「三菱電機株式会社」、「三菱半導体」、「三菱XX」といった表記が残っておりますが、これらの表記は全て「株式会社ルネサス テクノロジ」に変更されておりますのでご理解の程お願い致します。尚、会社商標・ロゴ・コーポレートステートメント以外の内容については一切変更しておりませんので資料としての内容更新ではありません。

注:「高周波・光素子事業、パワーデバイス事業については三菱電機にて引き続き事業運営を行います。」

2003年4月1日

株式会社ルネサス テクノロジ
カスタマサポート部

M30620T-CPE をご使用の前に必ずお読みください

2001年5月16日
三菱電機セミコンダクタ・アプリケーション・エンジニアリング株式会社
マイコンツール部

この度は、三菱電機製コンパクトエミュレータM30620T-CPEをご購入いただき、誠にありがとうございます。本資料には本製品をご使用になる前に必要な情報が記載されております。製品ご使用の前に必ずお読みください。

はじめに

M30620T-CPEは、M16C/62グループM16C/62A用のリアルタイムトレース機能付きシングルチップモード専用小型エミュレータです。本製品は、以下の4種類の製品から構成されています。

(1) エミュレータ M30620T-CPE

M16C/62 グループ M16C/62A 用シングルチップモード専用小型エミュレータ(ボード製品)です。

(2) エミュレータデバッグ PD30M

エミュレータ M30620T-CPE を制御する M30620T-CPE 専用のコントロールソフトウェアです。

(3) 機能限定版 C コンパイラ NC30M

NC30M は C コンパイラ「NC30WA V.3.20 Release 1」の機能限定版です。ANSI 準拠の C コンパイラ NC30M 及びリロケータブルアセンブラ AS30 から構成されています。正規版 C コンパイラ「NC30WA」から制限されている機能は以下のとおりです。これら制限を取り除きたい場合は正規版をご購入ください。

- ・コンパイル行数は最大 1000 行まで可能です
- ・リンクサイズは最大 64K バイトまで可能です
- ・サポートサービスは含まれません

(製品のバージョンアップサービス及び技術お問い合わせ等はできません。)

(4) 統合化開発環境 TM

エミュレータデバッグ PD30M、C コンパイラ NC30M はそれぞれ単体で使用することもできますが、統合化開発環境 TM を使用することにより、各ツールを TM から起動したり、GUI によるオプション設定や、makefile の自動生成を行うことができます。通常製品に添付されております統合化開発環境 TM V.2.01 との違いはございませんが、NC30M と同様に本製品に関するサポートサービスは含まれませんのでご了承ください。

セットアップガイド

1.製品内容の確認	こちらを参照ください →本資料「包装内容」
2.ユーザー登録	→ハードウェアツールユーザー登録 FAX 用紙

3.エミュレータデバッグ PD30M のインストール	→本資料「付属ソフトウェア製品のインストール」
4.ハードウェアのセットアップ	→M30620T-CPE 取り扱い説明書「第 2 章 使ってみよう」
5.エミュレータの電源投入	→M30620T-CPE 取り扱い説明書「第 2 章 使ってみよう」
6.エミュレータデバッグ PD30M の起動	→M30620T-CPE 取り扱い説明書「第 2 章 使ってみよう」
7. C コンパイラ NC30M のインストール	→本資料「付属ソフトウェア製品のインストール」
8.統合化開発環境 TM のインストール	→本資料「付属ソフトウェア製品のインストール」
9.各製品の使用方法については	→M30620T-CPE については「M30620T-CPE 取り扱い説明書」をご覧ください。 →PD30M,NC30M,TM については製品インストール時にインストールされるオンラインマニュアルをご覧ください。

梱包内容

ご使用の前に下記の製品がすべて揃っているかをご確認ください。

1	M30620T-CPEエミュレータ本体	1台
2	シリアルインタフェースケーブル	1本
3	電源ケーブル	1本
4	交換用セラミック発振子(16MHz)	1個
5	ハードウェアツールユーザー登録FAX用紙	1枚
6	M30620T-CPEをご使用の前に必ずお読みください(日本語版)【本紙】	1枚
7	M30620T-CPEをご使用の前に必ずお読みください(英語版)	1枚
8	M30620T-CPE取り扱い説明書(日本語版)	1冊
9	M30620T-CPE取り扱い説明書(英語版)	1冊
10	CD-ROM ・エミュレータデバッグPD30M Ver.1.00 Release 1 ・機能限定版CコンパイラNC30M V2000 ・統合化開発環境TM 2.01	1枚

もし不足や不良がございましたら、お手数ですがすぐにご購入いただいた担当の特約店までご連絡くださいますようお願いいたします。また、包装製品についてお気づきの点がございましたら、担当の特約店までお問い合わせください。

付属ソフトウェア製品の動作環境

本製品に付属しているソフトウェア製品の動作環境を以下に示します。

ホストマシン名	IBM PC/AT及びその互換機
OS	日本語 Windows 95
	日本語 Windows 98
	日本語 Windows 2000
	日本語 Windows NT 4.0
CPU	Pentium 166MHz以上を推奨
メモリ	64Mバイト以上を推奨

付属ソフトウェア製品のインストール

(1) エミュレータデバugg PD30M のインストール

※ホストマシンの OS に Windows 2000 及び Windows NT 4.0 をご使用の場合は、administrator の権限を持つユーザが実行して下さい。administrator の権限を持たないユーザでは、インストールを完了することができませんので、ご注意下さい。

Windows のエクスプローラ等から CD-ROM の¥PD30M¥W95J フォルダにある”setup.exe”を起動してください。その後、表示されるメッセージにしたがってインストールを行ってください。

(2) 機能限定版 C コンパイラ NC30M のインストール

※正規版の NC30WA がインストールされている場合は本製品はインストールせずに、正規版の NC30WA をご使用ください。

Windows のエクスプローラ等から CD-ROM の¥NC30M¥W95J フォルダにある”setup.exe”を起動してください。その後、表示されるメッセージにしたがってインストールを行ってください。

(3) 統合化開発環境 TM のインストール

※正規版の TM がインストールされている場合は本製品はインストールせずに、正規版の TM をご使用ください。ただし、Ver.2.01 以外のバージョンの TM と組み合わせての NC30M V.2000 の動作は保証できません。

Windows のエクスプローラ等から CD-ROM の¥TM¥W95J フォルダにある”setup.exe”を起動してください。その後、表示されるメッセージにしたがってインストールを行ってください。

(4) Acrobat Reader のインストール

付属ソフトウェア製品のマニュアルは、電子マニュアルとして提供しています。電子マニュアルを参照するためには、Acrobat Reader が必要です。Acrobat Reader は、CD-ROM の Acrobat フォルダ以下に添付していますので必要に応じてインストールしてください。最新版の Acrobat Reader、はアドビシステムズ社のホームページからダウンロードして下さい。

アドビシステムズ社のホームページアドレス：<http://www.adobe.co.jp/>

付属ソフトウェア製品ご使用上の注意

(1) エミュレータデバugg PD30M

※製品インストール時にリリースノートがインストールされますので、ご使用前にご一読ください。

(2) 機能限定版 C コンパイラ NC30M のインストール

※電子マニュアルをご覧の際の注意事項

- ・電子マニュアルは正規版と同一のものです。NC30WA を NC30M と読み替えて、お読みください。
- ・コンパイルドライバは NC30M.EXE となっております。

※動作環境についての注意事項

- ・日本語 Windows NT 環境で DOS 窓のサイズが 80×25 以外に設定されている場合、NC30M,AS30 等を起動すると窓のサイズが頻繁に切り替わります。窓のサイズを 80×25 に設定してご使用ください。

※ファイル名についての注意事項

- ソースプログラムファイルの名前や作業を行うディレクトリ名は、次の注意事項にしたがってください。
- ・漢字を含むディレクトリ名、ファイル名は使用できません。
- ・ファイル名に使用するピリオド(.)は一つのみ使用可能です。
- ・ネットワークパス名は使用できません。ドライブ名に割り当ててご使用ください。
- ・「ショートカット」は使用できません。
- ・空白文字を含むディレクトリ名、ファイル名は使用できません。
- ・”...”表記を用いて 2 つ以上のディレクトリを指定することはできません。
- ・パス指定を含めたファイル名の長さが 128 文字以上になるものは使用できません。

最新情報を入手するには

以下の URL にホームページを開設しています。こちらでは、ツール製品に関する最新情報が掲載されていますのでご活用ください。機能限定版 C コンパイラ NC30WA については、NC30WA の情報をご覧ください。

<http://www.tool-spt.maec.co.jp/>

製品についてのお問い合わせ

M30620T-CPE エミュレータハードウェア及びエミュレータデバugg PD30MI については、FAX またはメールにて技術お問い合わせを受け付けております。M30620T-CPE 取り扱い説明書の最後に添付されている「技術サポート連絡書」を FAX いただくか、同じ項目を記入いただいたメールを下記のメールアドレスまでお送りください。FAX 送信先は「技術サポート連絡書」に記載してあります。

[技術サポート窓口] support@tool.maec.co.jp

NC30M 及び TM についての、技術お問い合わせはお受けできませんのでご了承ください。